

# 遺言能力スクリーニング検査ってどんなもの？

## どんなことを聞かれるの？

検査は次の3つの内容で構成されています。

- ① いくつかの遺言場面を提示し、その状況の理解度を確認します
- ② 基本的な金銭概念について確認します
- ③ 遺言に関する基本的な単語の意味を確認します

## どうやって実施されるの？所用時間は？

検査担当者との対話形式です。所要時間は30分程度です。

質問への口頭での回答が主ですが、紙や鉛筆を使って作業していただくこともあります。

※本検査と併せて、改訂長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)や、Mini-Mental State Examination(MMSE)をお受けいただくことも可能です。

## どんな人が担当するの？

認知機能検査の実施経験がある公認心理師が担当いたします。

## 受検に年齢制限はあるの？

年齢制限はございません。

## 結果はいつ分かるの？

検査の結果は、報告書にまとめて、ご本人様宛てに送付いたします。  
(1~2週間程度、お時間をいただきます)

※この報告書は、遺言を科学的に裏付ける資料になります。

遺言スクリーニング検査：実施報告書									
氏名	●●●●	様	生年月日	●●●●	年	●	月	●	日
性別	男	女	検査日	●●●●	年	●	月	●	日
年齢	●●	歳	検査者	●●●●					
●認知機能検査									
HDS-R	23	/	30	(20点以下：認知機能の低下が疑われる)					
◎	0	10	20	30	◎				
認知機能の低下が疑われます									
J-EXIT25									
17	/	50	(16点以上：認知機能の低下が疑われる)						
◎	50	40	30	20	10	0	◎		
認知機能の低下が疑われます									
●抑うつ傾向									
GDS	3	/	15						
◎	15	10	5	0	◎				
抑うつ傾向高い 要注意 抑うつ傾向低い									
●遺言能力スクリーニング検査									
①遺言場面に関する判断	13	/	15						
②基本的な金銭概念	9	/	12						
③遺言に関する単語・知識	5	/	6						
総得点	27	/	33						
◎	0	B	A	33	◎				
◎ 後記評価基準を参照してください。									
【備考】									
挨拶礼節：	挨拶 (有・無)	服喪の義節 (有・無)							
姿勢・取り組み：	目的の理解 (有・無)	取組の熱心さ (有・無)							
応答：	反応速度 (速い・遅い)	注意集中 (高・低)							
表情：	疲労の訴え (有・無)	聞き返し (有・無)							
表情：	笑顔 (有・無)	表情 (有・無)							
視覚・聴覚など：	眼鏡 (有・無)	補聴器 (有・無)							
その他：	開始後30分経つと、応答せずぼんやりと目を見つめていることが回あり、その度に、検査者が名前を呼んで注意喚起する必要がありました。								